

平成25年度 事務事業評価(議会)
(平成24年度決算)

分 科 会 評 価 結 果

分 科 会 名	建設分科会				整 理 番 号	建設一 3		
事 務 事 業 名	浜町・芦崎・新川地区住環境整備事業							
評 価 区 分 (事務事業の方向性)	①	拡 充	2	継 続	3	終期設定し終了	4	休 止・廃 止

＜上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等＞

浜町・芦崎・新川地区は、昭和40年代以降、道路が未整備なまま宅地化が進行し密集住宅が多く存在することから、居住環境の悪化や都市防災機能の低下が懸念されている。このため防災道路等の整備を行うことにより、安心して暮らせる基盤を形成し、コミュニティの維持再生を図ることを目的とする事業である。

地元関係者及び地元整備協議会と協議し、合意形成を図りながら居住環境の整備を進めており、効果が上がっていると評価している。

しかし、同地域は海岸線に面しており、住宅密集地域でもあることから、30年以内に60～70%の確立で発生するといわれている南海トラフ地震による被害など防災上の観点から事業の重要性は高く、早期の完成が必要であることから拡充とする。